

第4回住民会議意見概要（民生部会）

日時：平成28年7月19日（月）19：10～21：05

場所：3階庁議室

■基本計画案に関する意見

まちづくり目標3 とともにちむぐくるでつくる福祉と健康のまち

1.ちむぐくるで支えあう安心して暮らせるまち

- ・（1）ともに支えあえるまちづくりの推進について、主管課は「総務課」になると思う。
- ・「あいさつ運動」が出てくるが、この内容については「まちづくり目標1」でも位置づけるべき内容だと思う。
- ・孤立することがない環境づくりに向けて、民生委員や自治会だけでなく、ジャスコなどの商業施設や多様な事業所と連携し、支援を要する人を見つけることも必要ではないか。
- ・声をあげられず、悩みを一人で抱える人、支援を必要とする人を見つけ出す仕組みがつかれないか。
- ・（2）相談対応について。日常生活の中で相談できる仕組みがあるのでは。例えばヘアサロンや床屋などの会話で悩みが出ることも。その人たちが講習などを受けて、身近な相談相手となる、また相談窓口や支援につなぐなど。

2.健康づくりの推進

- ・精神疾患、こころの健康対策を入れる必要があるのではないか。

3.子育て支援の充実

（1）待機児童の解消

- ・「小規模保育事業の整備により」とあるが、整備は基本計画の期間内に終了することになるので、「小規模保育事業により」等の表現が適切ではないか。
- ・同様に保育定員の確保について、「新たな保育所の整備等により」とあるので表現の検討が必要ではないか。

（3）安心して子どもを産み育てるための支援の充実

- ・「母親クラブ」は名称が「ファミリークラブ」へ変更となった。

（4）子どもが安全・安心して過ごすことができる居場所づくり

- ・学童クラブの利用料助成については、一括交付金を活用しており継続性が課題である。

5.高齢者サービスの充実

(2) 高齢者の自立を支えるサービスの充実

- ・ミニデイや高齢者サロンに参加できない人が集まる場をどうするのか。既存の取り組みだけではなく居場所も必要ではないか。
- ・認知症対策については、当事者だけでなく介護者に対する支援も。

6.社会的孤立の防止対策の推進

- ・今の内容だと子どもの貧困対策だけになっている。広く住民の社会的孤立の防止を進めていくための「現状・課題」と「施策の展開」を検討する必要があるのではないか。